

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療情報・情報処理技術Ⅱ		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 金曜2限	教室名	3校舎201
担 当 教 員	アイライト	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
病院IT化に伴い、医療情報の基礎知識や運営管理知識が必須とされる。情報処理に関する知識と各種技術を習得する。医療情報技師「情報処理技術」分野合格に向けての知識の確認をするとともに、医療情報技師試験過去問で知識の習得を確認する。全13回。医療業界で必要とされる人材になるべく、情報処理技術の基礎を目標をもって修得しましょう。						
《成績評価の方法と基準》						
試験(70%)、出席(20%)、平常点(授業態度、確認テスト)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
篠原出版 医療情報技師テキスト「情報処理技術」編 篠原出版 医療情報技師「過去問題集」ほか、プリント						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書の範囲を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施しておくこと 单元ごとに小テスト実施するので、各回復習をしておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
・授業に出席しているだけでなく、しっかりと参加すること。 ・主体的に取り組み、理解を深めること。予習必須。欠席・遅刻者へのフォローはしません。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報システムの開発を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。授業内容の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	・システムのライフサイクル ・システム開発プロセス、SLA、ITL、SLM			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報システムの開発を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。授業内容の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	・モデル化手法 ・開発プロセスモデル、アジャイルほか			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報システムの開発を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。授業内容の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	・テストの種類と手法、テスト管理を理解することができる。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	プロジェクトの管理手法を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。授業内容の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	・プロジェクト管理手法 ・WBS ・ガントチャート ・PERT図			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報システムの運用と管理を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。授業内容の予習、復習	
		各コマにおける授業予定	・システム管理・運用管理・資源管理 ・知的財産の管理・データ管理・性能管理・障害の種類と対応 ・ユーザ管理・アクセス管理・認証手法・ユーザ教育 など			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 システム運用、RASISと稼働率を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・システム運用、RASISの意味、稼働率計算など		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 「ネットワーク技術」範囲を理解することができる。①	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・通信プロトコル		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 「ネットワーク技術」範囲を理解することができる。②	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・サブネットマスク ・ネットワークサービス、機器と技術、無線LAN		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 「情報セキュリティ」範囲を理解することができる。①	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・情報セキュリティの対象と要素 ・リスクマネジメント		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 「情報セキュリティ」範囲を理解することができる。②	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・情報セキュリティ技術		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 「データベース技術」範囲を理解することができる。①	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・データベースとデータモデル ・リレーショナルデータベース ・データベースの運用管理		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 「データベース技術」範囲を理解することができる。②	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	・SQL演習全般		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 過去問題を理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	過去問で理解を確認する		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 過去問題をを理解することができる。	テキスト、プリント、過去問題集、	宿題の過去問を実施。 授業内容の予習、復習
	各コマにおける授業予定	過去問で理解を確認する		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 期末テストの問題を解くことができる	テキスト、プリント、過去問題集、	
	各コマにおける授業予定	過去問で理解を確認する		